

Scope 3 への取り組み

伊藤忠食品グループは、企業理念である「健康で豊かな食生活創り」に基づき、本業を通じたサステナビリティ活動を行っています。

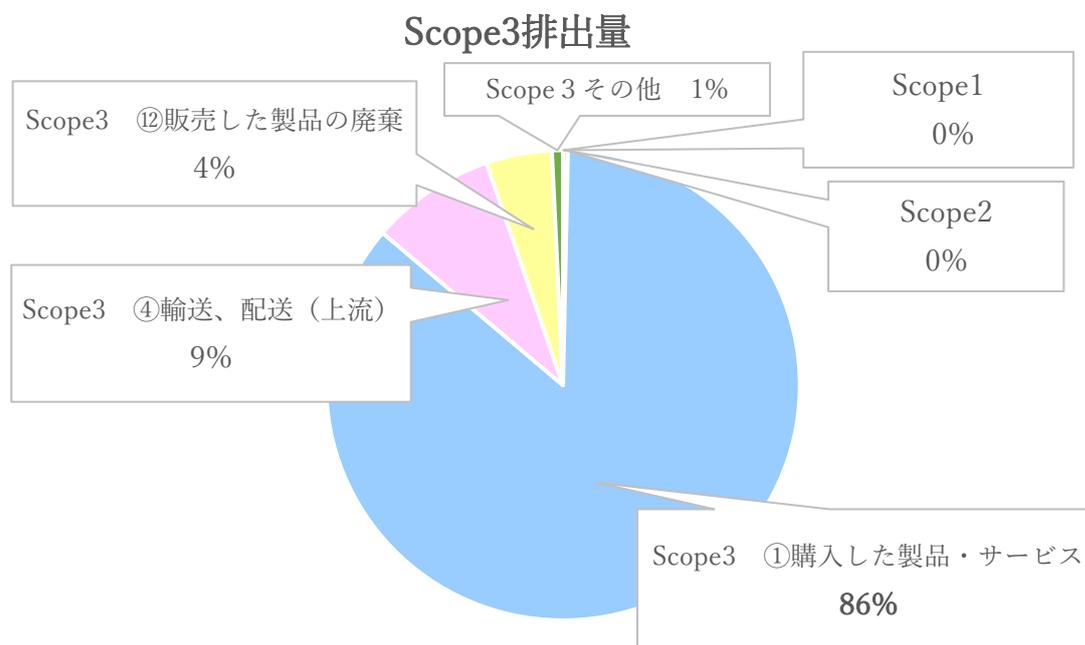
持続可能な社会の実現に向けて、当社の事業活動に関わる CO₂排出量（Scope1、2）に加え、サプライチェーン全体の CO₂ 排出量（Scope3）を測定しています。

Scope3 排出量

・各カテゴリーにおける CO₂排出量の測定結果

排出量内訳		CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	構成比 (%)
Scope1		1,112	0.04%
Scope2		8,329	0.29%
小計 (Scope1+2)		9,441	0.33%
Scope3		2,826,454	99.67%
カテゴリ1	購入した製品・サービス	2,435,760	85.89%
カテゴリ2	資本財	7,693	0.27%
カテゴリ3	燃料及びエネルギー関連活動	1,348	0.05%
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	242,271	8.54%
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	454	0.02%
カテゴリ6	出張	154	0.01%
カテゴリ7	雇用者の通勤	527	0.02%
カテゴリ8	リース資産（上流）	0	0.00%
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	10,023	0.35%
カテゴリ10	販売した製品の加工	0	0.00%
カテゴリ11	販売した製品の使用	0	0.00%
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	127,067	4.48%
カテゴリ13	リース資産（下流）	813	0.03%
カテゴリ14	フランチャイズ	344	0.01%
カテゴリ15	投資	0	0.00%
合計 (Scope1+2+3)		2,835,895	100.00%

・Scope 1～3 排出量構成比 (%)



当社は多くのお取引様から商品調達を行っています。

そのため、Scope3 のうち

カテゴリー 1（購入した製品・サービス） 243 万 t-CO₂、

カテゴリー4（輸送、配送（上流）） 24 万 t-CO₂、

カテゴリー12（販売した製品の廃棄） 12 万 t-CO₂

が全体を占めており、Scope1、2、3のうち、Scope3が99.7%を占めている測結果となりました。